

令和2年度(2020年度)  
(令和3年3月変更版)

収 支 予 算 書

資金調達及び設備投資の見込み

自 令和2年(2020年)4月 1日

至 令和3年(2021年)3月31日



一般財団法人国際都市おおた協会

Global City Ota Cooperation Association



一般財団法人国際都市おおた協会  
令和2年度 収支予算書（変更版）

[正味財産増減計算ベース]

(単位：円)

科 目	計画変更後予算額	当初予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	100	0
基本財産受取利息	100	100	0
事業収益	138,000	336,000	△ 198,000
自主事業収入等	138,000	336,000	△ 198,000
受取補助金等	79,006,072	98,719,415	△ 19,713,343
受取大田区補助金	69,277,452	88,690,795	△ 19,413,343
受取大田区受託料	9,728,620	10,028,620	△ 300,000
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収入	0	0	0
受取利息収入	0	0	0
経常収益計	79,144,172	99,055,515	△ 19,911,343
(2) 経常費用			
事業費	69,804,565	86,385,908	△ 16,581,343
給料手当	22,260,120	25,140,200	△ 2,880,080
福利厚生費	5,221,140	11,531,140	△ 6,310,000
会議費	0	100,200	△ 100,200
旅費交通費	101,240	287,400	△ 186,160
通信運搬費	1,442,117	2,126,857	△ 684,740
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	725,428	1,444,683	△ 719,255
印刷製本費	191,089	337,929	△ 146,840
賃借料	1,046,223	1,252,483	△ 206,260
光熱水料費	1,094,300	1,094,300	0
修繕費	83,600	83,600	0
広告宣伝費	1,286,450	1,286,450	0
保険料	44,000	108,000	△ 64,000
諸謝金	391,060	1,652,560	△ 1,261,500
租税公課	884,420	914,420	△ 30,000
委託料	34,852,002	38,844,310	△ 3,992,308
支払手数料	51,840	51,840	0
減価償却費	129,536	129,536	0
管理費	9,419,043	12,749,043	△ 3,330,000
福利厚生費	7,060,000	7,060,000	0
役員報酬	1,460,000	3,020,000	△ 1,560,000
会議費	28,800	28,800	0
通信運搬費	340,297	517,297	△ 177,000

費用弁償	176,000	381,000	△ 205,000
消耗品費	18,536	18,536	0
諸謝金	105,000	1,320,000	△ 1,215,000
租税公課	100,000	130,000	△ 30,000
渉外費	20,000	50,000	△ 30,000
保険料	59,170	59,170	0
支払手数料	51,240	164,240	△ 113,000
経常費用計	79,223,608	99,134,951	△ 19,911,343
当期経常増減額	△ 79,436	△ 79,436	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 79,436	△ 79,436	0
一般正味財産期首残高	1,419,381	1,419,381	0
一般正味財産期末残高	1,339,945	1,339,945	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	4,339,945	4,339,945	0

一般財団法人国際都市おおた協会  
資金調達及び設備投資の見込みについて  
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。